公益財団法人 朝 鮮 奨 学 会
2020 年度　大学・大学院奨学生募集要項

2020 年 4 月 6 日更新

１．応募資格

■ 学部生

①日本の大学の学部(学士課程、専門職大学、短期大学も含む。通信課程は除く)に在籍している韓国人・朝鮮人学生(特別永住者証明書・在留カードの国籍表示が韓国もしくは朝鮮)。本国からの留学生を含む。
②成績が優良で学費の支弁が困難な者。
③2020 年４月１日現在、満 30 歳未満の者(継続応募者は除く)。
④他の奨学金を受給していない者。ただし、下記の奨学金は受給していても応募できる。
ア：貸与奨学金
イ：学内奨学金
ウ：本会奨学金と同額未満の給与奨学金
エ：日本学生支援機構の給付型奨学金のうち「住民税非課税世帯〈第Ⅰ区分〉」奨学金
※第Ⅱ区分、第Ⅲ区分は上記「ウ」に同じ

【成績について】
・学部１年生の学業成績は、高校３年次の成績評価値が５段階で原則 **3.2 以上**であること。
・学部２年生以上の学業成績は、修得総科目の成績評価値が原則 **2.7 以上**であること。
※GPA 評価ではありません。

【2019 年度本会の大学(学部)奨学生であった場合】
・学部在学中で学年が進級した者は継続生として応募できる。
・短期大学卒業後、４年制大学の３年生以上に編入した者は新規生として応募できる。
・2019 年度に採用されたのち途中辞退した場合は新規生として応募できる。
・留年した者、学部を卒業して学士編入した者は応募できない。

【2019 年度本会の大学(学部)奨学生でなかった場合】
・新規生として応募できる(過去に本会奨学生であって 2019 年度本会奨学生でなかった場合を含む)。2019 年度本会の高校奨学生だった者も新規生として応募できる。
・高等専門学校(高専)の専攻科に進学した者は、新規生として応募できる。

■ 大学院生

①日本の大学院(博士課程･修士課程･専門職課程。通信課程は除く)に在籍している韓国人･朝鮮人学生(特別永住者証明書･在留カードの国籍表示が韓国もしくは朝鮮)。本国からの留学生を含む。
②成績が優良で学費の支弁が困難な者。
③2020 年４月１日現在、満 40 歳未満の者(継続応募者は除く)。
④法科大学院の未修コース(３年制)に限り２学年以上の者。
⑤他の奨学金を受給していない者。ただし、貸与奨学金、本会奨学金と同額未満の給与奨学金、学内奨学金は受給していても応募できる。

【2019 年度本会の大学(学部)奨学生であった場合】
・進学して修士･専門職１年生になった者は新規生として応募できる。

【2019 年度本会の大学院奨学生であった場合】
・同じ課程(博士･修士･専門職)で学年が進級した者は継続生として応募できる。
・修士･専門職課程から進学して博士１年生になった者は新規生として応募できる。
・2019 年度に採用されたのち途中辞退した場合は、新規生として応募できる。

【2019 年度本会の奨学生でなかった場合】
・新規生として応募できる(過去に本会奨学生であって 2019 年度本会奨学生でなかった場合を含む)。

■ **応募資格の留意事項**

・休学している者は応募できない。
・研究生、別科生、専攻生、聴講生は応募できない。
・大学院において各課程の最短履修年限を超えて在籍している者は応募できない。
・過去に博士課程(博士後期課程)において２年間受給した者は応募できない。
・新規に応募する韓国人留学生(前年度奨学生ではない)は個人で直接応募できない。
　３．応募方法の「②留学生」を参照すること。
・本国からの留学生で、交換留学生として在学している者は応募できない。

２．奨学金金額と募集人数

課程	奨学金金額	募集人数
学部生	月額　２５,０００円	７７０名
修士課程・専門職課程	月額　４０,０００円	１１０名
博士課程	月額　７０,０００円	

※本会奨学金は給付制であり返還の義務はない。給付期間は１年間(４月～翌年３月まで)。

３．応募方法・受付期間

① 特別永住者等(永住者、定住者、家族滞在などを含む) → **個人で応募できる。**
② 留学生 → 継続生として応募する者は**個人で応募できる**。
新規生として応募する者は**個人で直接応募できない**。
※大学の奨学金担当部署を通じて応募すること。
大学ごとに募集方法が異なるので、大学の担当部署に問い合わせること。

※ただし、2019 年度本会の大学･大学院奨学生であった場合は**個人で応募できる**。

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">必要な書類
(または手続き)</th><th>インターネット受付(推奨)</th><th>一括郵送受付</th></tr>
<tr><td>本会ホームページからインターネット受付専用ページにアクセス</td><td>本会ホームページから応募書類・書式をダウンロード</td></tr>
<tr><td rowspan="3">願書</td><td>① 応募者基本情報</td><td rowspan="2">●ステップ１
専用webフォームに入力
受付期間　2020年4月8日(水) 10:00
～<s>5月7日(木) 17:00</s>
→6月4日(木) 17:00
①の手続き完了後に届くＥメールを参照してステップ２に進む。</td><td rowspan="4">締切日が早いので注意して下さい

①～⑨ (学部生は③⑧を除く)の全ての書類を期間内に郵送する。

受付期間
2020年4月8日(水)
～<s>5月1日(金)</s>
→5月29日(金)

※消印有効</td></tr>
<tr><td>② 経歴・写真・奨学金応募理由など</td></tr>
<tr><td colspan="2">③ 研究計画書(大学院生のみ)</td><td>●ステップ２
② Excel シート
③ Word シート(大学院生のみ)
入力後、指定のメールアドレス宛に添付して送信する。
受付期間　2020年4月8日(水) 10:00
～<s>5月11日(月) 23:59</s>
→6月8日(月)23:59</td></tr>
<tr><td colspan="2">④ 在学証明書
⑤ 学業成績証明書
⑥ 国籍・在留資格等を証明する書類
⑦ 所得を証明する書類等
⑧ 推薦書(大学院生のみ)
⑨ 応募書類チェックシート</td><td>●ステップ３
④～⑨の全ての書類(学部生は⑧を除く)を郵送する
受付期間　2020年4月8日(水)
～<s>5月11日(月)</s>
→6月8日(月)
※消印有効</td></tr>
</table>

※今年度より、推薦書は大学院生のみ必要。**学部生は継続･新規問わず不要。**
※⑥⑦については、「入力・記入の手引き」の該当箇所を参照のこと。

■ インターネット応募に関する留意事項

・①「応募者基本情報」入力後、仮登録完了のＥメールが届くので確認すること。
・②③のシートを添付送信後、本会から受信確認Ｅメールが届くので確認すること。
・上記のメールが届かない場合は本会に電話連絡すること。

■ 応募手続き・書類作成に関する留意事項

・入力、記入については「入力・記入の手引き」を必ずよく読むこと。

■ 郵送に関する留意事項

・書留、特定記録、宅配便など、差出記録が残る方法で本会事務所に送付すること(事務所窓口での直接受付けはしない）。
・締切日当日または前日に郵送する場合は速達にすること。
・日本国外からはＥＭＳ(国際スピード郵便)など、差出記録が残る方法で郵送すること。
詳しくは「入力・記入の手引き」の「応募書類送付方法」を参照。

■ 応募完了後の留意事項

・応募後に本会奨学金と同額以上の他の給与奨学金受給が決定した場合、または、応募後に住所変更などが生じた場合は、必ず「応募登録内容 訂正・変更届」を提出すること。
・郵送書類の到着についての問い合わせには応じられないので、各自で書留、特定記録などの番号から追跡確認をすること。

４．選考と結果

・書類審査と必要により面接審査を行う。面接を行う場合は別途通知する。
・選考結果は、継続応募者は６月中旬、新規応募者は７月中旬までに応募者本人および各大学宛に書面で通知する。選考結果についての問い合わせには応じない。

５．その他

・採用された学生は本会の諸行事に出席しなければならない(対象地域の者)。また、学業状況・生活状況等について報告するレポートを年に２回提出しなければならない。
・≪個人情報の取り扱いに関して≫応募書類によって得た個人情報は、選考および応募者本人との連絡以外の目的には使用しない。ただし奨学金の重複受給を確認する目的に限り、他の奨学団体に姓名・生年月日等を開示することがある。
・受理した応募書類等は返却しない。本会の規定に基づき処分する。

事務所所在地・連絡先

〒160-0023　東京都新宿区西新宿 1-8-1 新宿ビルディング９階
電話 03-3343-5757（電話対応時間 平日午前９時～午後５時）
※応募者本人並びに学校関係者の問い合わせにのみ対応いたします。

ホームページ　http://www.korean-s-f.or.jp

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

公益財団法人 朝鮮奨学会について

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

○本会の歩みと現在

朝鮮奨学会は日本で勉学している同胞学生を支援するための奨学育英機関で、１２０余年の歴史があります。

１９４３年、日本政府から公益事業をする「財団法人朝鮮奨学会」としての認可を得ました。

歴史の流れとともに幾多の変遷がありましたが、１９５７年に所属団体や思想・信条の違いなどを超越し、在日同胞が一致団結して理事会を再建しました。その後、日本の学識経験者とともに理事会・評議員会を構成して今日まで同胞学生のための育英事業を推進しています。

奨学会は現在、東京の新宿（本館）、代々木（別館）大阪（関西奨学会館）にビルを所有し、これらの基本財産から得られる収益で、日本の高校・大学・大学院で学ぶ同胞学生に奨学金を給付するなどの事業を行っています。奨学会は日本政府からも本国の南・北の政府からも財政的援助を受けず、自主財源のもとに運営されています。

２０１２年７月３１日、新公益法人制度のもと公益認定を取得し、同８月１日、「公益財団法人朝鮮奨学会」に移行しました。

○主な事業

朝鮮奨学会は、成績優良でありながら学費の支弁が困難な在日同胞学生と留学生に奨学金を給付しています。

大学・大学院の奨学生は１９６１年からの本格的な奨学金給付事業の再開以来、延べ約３万４千名、高校・高専の奨学生は１９６６年以降で延べ約４万９千名になり、その奨学事業費の総額は約１５８億円に達します。

奨学生を対象に講演会や国語講座、ウリマル発表会を行い、会報誌「セフルム」を通して民族の心と文化を育み、交流会や懇談会を開いて親睦をはかっています。また、大学院生の研究発表会を開催し、学術研究の奨励を行っています。

公益財団法人朝鮮奨学会定款

第２章　目的及び事業

（目的）

第３条　この法人は、日本の諸学校に在学する韓国人・朝鮮人学生等の奨学援護を行うとともに、学術奨励と研究助成を行い、もって有為な人材育成と国際交流に寄与することを目的とする。

（事業）

第４条　この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

(1) 奨学金給付

(2) 学生支援及び学術研究奨励

(3) 会館の運営

(4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

奨学金給与規程

※公益財団法人移行に伴い、新しい定款に基づく「奨学金給与規程」を現在策定中です。

第１章　総　則

財団法人朝鮮奨学会寄附行為第４条に基づきこの規程を定める。

（奨学生の資格）

第１条 本会の奨学生となるものは、韓国人・朝鮮人であって、学校教育法第1条に規定する高等学校、大学（大学院を含む）に在学し、学業、人物ともに優秀で、かつ健康であって、学資の支弁が困難と認められるものでなければならない。

２０２０年 公益財団法人朝鮮奨学会　応募書類　「入力・記入の手引き」
（学部生・大学院生共通）

更新日2020年4月6日

■応募する上での注意
・応募に必要な登録、入力作業、書類作成は応募者本人が行うこと。保護者など本人以外が記入した場合は選考の対象外となるので注意すること。
・応募書類の記入内容に虚偽があることが判明した場合は、選考の対象外となるので正確に記入すること。
・応募書類の不足、記入不備等がある場合は、選考の対象外となる。本会より不足書類の督促は原則行わないので注意すること。
・問い合わせは、応募者本人が行うこと。

■書類作成上の注意
・年号は西暦を使用すること。
・固有名詞(学校名・学部等)はすべて正式な名称を記入すること(省略をしない)。
・応募書類記入の用語は日本語にすること。
・本会所定の書式の用紙(貼付台紙)はすべてＡ４サイズでプリントすること(Ｂ５サイズ不可)。
・応募書類に記入の際は、原則として黒のボールペン(シャープペンシル、鉛筆、消せるボールペン等は不可)を使用すること。

■インターネット応募の注意
・応募手続きはステップ１～３まである。

・ステップ１「新規ユーザー登録」をクリックして「①応募者基本情報」を登録する。
＊ 登録完了後、仮受付のＥメールが届く。ステップ２で必要な「②経歴・写真・奨学金応募理由等」(Excel)、「③研究計画書(大学院生のみ)」(Word)を開いて入力するためのパスワードと、宛先のメールアドレスが記載されているので、必ず確認すること。

・ステップ２「②経歴・写真・奨学金応募理由等」、「③研究計画書(大学院生のみ)」を、指定のメールアドレスに添付ファイルとして送る。
＊ 送信後、本会より受付の自動返信メールが届くので確認すること。

・ステップ３ ④在学証明書、⑤学業成績証明書、⑥国籍・在留資格等を証明する書類、⑦所得を証明する書類等　⑧推薦書(大学院生のみ)、⑨応募書類チェックシートを本会に郵送する。

・ステップ１で仮登録完了後、インターネット応募のWebフォームにあるログインページに「ログインIDとパスワードを入力しても、登録した情報を確認や変更することはできない。
変更がある場合は、「応募登録内容　訂正・変更届」を提出すること。
・ステップ１の「①応募者基本情報」の登録後に届くメールに記載されている「ログインID(会員番号)」はステップ３で郵送する本会所定様式の用紙(⑥⑦⑨)にすべて記載する必要がある。
・ステップ１の「①応募者基本情報」で設定したパスワードは、採用者のみが使用できる。

■一括郵送受付の注意
・インターネット応募の受付期間よりも締切日が早いので注意すること(募集要項確認)。

ステップ1

1. 願書1/①応募者基本情報

No	項目	説明
1	奨学生種別	「大学(学部)奨学生」「大学院奨学生」から選択。 ◆一括郵送受付の場合は、該当する方に〇をすること。
2	継続・新規	「継続」「新規」から選択。 資格一括郵送受付の場合は、該当する方に〇をすること。
3	姓(漢字)	漢字で記入すること。「名」に漢字がない場合は全角カタカナ。
4	名(漢字)	
5	姓(フリガナ)	ハングルの読みをカタカナで。わからない場合は、日本語読み。
6	名(フリガナ)	
7	姓(ハングル)	不明な場合は空欄。
8	名(ハングル)	
9	性別	性別を選択。 ◆一括郵送受付の場合は、該当する方に〇をすること。
10	生年月日(西暦)	該当する生年月日を選択。 ◆一括郵送受付の場合は、西暦で記入。記入例：1999/4/1
11	郵便番号	応募者本人が現在、居住する住所を記入すること。 建物名は「14・番地等」欄に記入すること。
12	都道府県	
13	市区町村	
14	番地等	
15	電話番号1	応募者本人の携帯番号(日中連絡可能な電話番号)。
16	電話番号2	緊急時連絡先(電話番号1以外の番号。なければ空欄のままでよい)。
17	ログイン ID(会員番号)	システムが自動設定。 ◆一括郵送受付の場合は、記入不要。
18	パスワード	半角英数字6文字以上。 応募期間中は使用しない。採用された場合にのみ必要。 ◆一括郵送受付の場合は、記入不要。
19	メールアドレス	応募者本人のＥメールアドレス。 ４つまで。1番目は必須。それ以降は任意。
20	学校所在都道府県	手引き３ページの別表1「都道府県コード」参照し数字を入力すること。
21	国公私立の別	数字を入力すること。（1:国立、2:公立、3:私立、4:その他） ◆一括郵送受付の場合は、該当する番号に〇をすること。
22	学校名	記入例：東京、青山学院など。名称の後ろに大学を入れない。
23	学校名（フリガナ）	カタカナで正しく入力すること。
24	課程	数字を入力すること。 （11:博士課程、12:修士課程、　13:大学院専門職課程、 14:学部　15:学部(夜間部)　16：短大　17:高専専攻科） ◆一括郵送受付の場合は、該当する番号に〇をすること。
25	年制	最短履修年限。
26	学部・研究科	入力例：法、外国語 など。
27	学科・専攻	
28	学年	大学院生で、５年一貫博士課程(前後期制)の場合は、修士課程、博士課程の該当年次で入力すること。
29	国籍	数字を入力すること。(1:韓国　2:朝鮮) ◆一括郵送受付の場合は、該当する番号に〇をすること。

30	在留資格(数字)	数字を入力すること。 (1:特別永住者　2:永住者　3:定住者　4:家族滞在　5:留学　6:その他) ◆一括郵送受付の場合は、該当する番号に○をすること。
31	出生地	日本の場合は都道府県、日本以外は国名。
32	通称名	学校で通称名を使用している場合は記入すること。 また、大学に英字表記で姓名を登録している場合も記入すること。
33	保護者姓名	応募者本人の親権者(または準ずる者)の連絡先を必ず記入すること。 知人等は不可。
34	応募者との関係	数字を入力すること。(1:父　2:母　3:その他) ◆一括郵送受付の場合は、該当する番号に○をすること。
35	保護者連絡先	№33 に記載した者の連絡先を記入すること。
36	主たる家計支持者	大学生・大学院生は「０」（数字のゼロ）と入力すること。 ※「②経歴・写真・奨学金応募理由等」で別途記入するので、36～38では上記のように入力すること。
37	主たる家計支持者の年間収入(所得)	
38	世帯年間収入(所得)	
39	兄弟姉妹中の本人を含む就学者数(数字)	数字を入力すること。
40	兄弟姉妹申請の有無	数字を入力すること。(1 有り 2 無し) ◆一括郵送受付の場合は、該当する番号に○をすること。
41	留学生推薦大学コード	新規で応募する韓国人留学生は必ず入力すること。 留学生推薦大学コードについては各大学の奨学金担当部署に問い合わせること。
42	2019 年度 奨学生番号	継続応募者は必須。記入例：111001(6 桁の数字) ※2019 年度高校奨学生だった者も記入すること。記入例：101(3 桁の数字)
43	応募日	記入例：2020/4/25

※№44～50は該当ありません。

別表１(№18の別表)：都道府県コード

都道府県	都道府県NO.	都道府県	都道府県NO.	都道府県NO.	都道府県
北海道	1	石　川	17	愛　媛	33
青　森	2	福　井	18	高　知	34
岩　手	3	山　梨	19	鳥　取	35
宮　城	4	長　野	20	島　根	36
秋　田	5	静　岡	21	岡　山	37
山　形	6	岐　阜	22	広　島	38
福　島	7	愛　知	23	山　口	39
栃　木	8	三　重	24	福　岡	40
群　馬	9	滋　賀	25	佐　賀	41
茨　城	10	京　都	26	長　崎	42
埼　玉	11	大　阪	27	熊　本	43
千　葉	12	兵　庫	28	大　分	44
東　京	13	奈　良	29	宮　崎	45
神奈川	14	和歌山	30	鹿児島	46
新　潟	15	徳　島	31	沖　縄	47
富　山	16	香　川	32		

ステップ2

2. 願書2/②経歴･写真･奨学金応募理由等

インターネット受付

作業１：「①応募者基本情報」の登録後に表示される「仮登録完了画面」または登録後に届く「仮登録完了メール」に記載されている、「②経歴・写真・奨学金応募理由等」(Excel)を開いて入力するためのパスワードとログインID(会員番号)を必ず確認する。

作業２：「②経歴・写真・奨学金応募理由等」(Excel)を開き、パスワードを入力し解除する。
パスワードの入力は２回求められるので、２回とも同じパスワードを入力する。

作業３：「②経歴・写真・奨学金応募理由等」(Excel)【sheet１～３】を入力する。

作業４：「②経歴･写真･奨学金応募理由等」(Excel)を保存し、指定のアドレスにＥメール添付して送る。

※ ファイルを保存する際、ファイル名の数字部分を半角８桁の「ログイン ID に変え、後ろに姓名を追加して保存すること。**例：ID12345678 金奨学.xlsx**

※ 必ず Excel の拡張子【.xlsx】で保存すること(拡張子変更不可)。PDF に変換して送らないこと。

作業５：大学院生のみ、「③研究計画書(大学院生のみ)」(Word)を開き、上記と同様の作業を行う。
パスワードは②と同じ。②③は１本のＥメールにまとめて添付すればよい。

※ ファイルを保存する際、ファイル名の数字部分を半角８桁の「ログイン ID に変え、後ろに姓名を追加して保存すること。**例：ID12345678 金奨学.DOC**

送信方法

・メールの件名には、ファイル名と同じようにログイン ID と姓名を記載すること。
例:ID12345678 金奨学

・メールの本文には、①ログイン ID　②姓名　③大学名　④学年　⑤日中連絡のつく電話番号を記載すること。

❖【Sheet1】

51　ログインID(会員番号)：半角8桁の数字
「①応募者基本情報」の登録後に表示される「仮登録完了画面」または登録後に届く「仮登録完了メール」に記載。
◆一括郵送受付の場合は、記入不要。

52　姓名：応募者本人の姓名を漢字で記入。ステップ１で入力した姓名と同じにすること。

53　帰省先住所:自宅通学の場合は記入不要。
親元から離れて暮らす応募者は必ず帰省先を記入すること。

54　渡日年月：日本以外の国で出生した人は必ず記入すること。半角で「2000/10」のように入力。

55　学部・研究科分類番号：所属する学部･研究科、専攻に近いと思うものを選択(手引き７ページにある別表２を参照)し、数字を入力すること。

56～58　インターネット受付の人は【Sheet2】の「学業成績に関する箇所」を先に入力すること。

56　成績評価値：
【Sheet2】の［学業成績計算表］で正確に計算し、算出された評価値を［成績評価値］欄に転記すること(GPAではないので留意すること)。算出された成績は、小数第１位未満を四捨五入すること(例：4.29⇒4.3、3.72⇒3.7)。
【Sheet2】にある計算表(3段階・5段階)のいずれかを使用すること。
◇インターネット受付の場合は【Sheet2】から【Sheet1】に自動転記(成績証明書に記載の全科目平均)される。

57　取得単位数：⇒大学院生:昨年度までに取得した単位数。
ア 修士・専門職課程１年生は学部時に取得した総単位数。
イ 博士課程１年生は修士課程に取得した総単位数。
⇒学部生:学部２学年以上は、取得した単位数。学部１年生は記入不要。
◇インターネット受付の場合は【Sheet2】 から【Sheet1】に自動転記される。

58　履修時間数：医歯薬系のみ記入
◇インターネット受付の場合は【Sheet2】 から【Sheet1】に自動転記される。

59　卒業・修了に必要な単位数：現課程の卒業・修了に必要な単位数。
60　卒業・修了予定年月：例：2021年3月
61　研究テーマ：研究テーマを入力(大学院生のみ)。
62～67(大学院生のみ)：件数を数字で入力
　　海外とは～日本と韓国以外の国
　　国内とは～日本と韓国
68　資格：取得している資格について記入。
69　趣味・特技：趣味または特技について記入。
70　部活・サークル・課外活動：所属する部活などについて記入。
71　進路志望：以下の項目から選択すること。複数選択不可。
　　・就職　・修士課程進学　・専門職課程進学　・博士課程進学　・学士編入
　　・留学　・資格試験　・専門学校等　・その他　・未定
　◆一括郵送受付の場合は、該当するもの１つに〇をすること。
72　最終出身校
　：学部生は高校、修士課程・専門職課程は学部、博士課程は学部と修士課程を記入すること。
　記入例：学部生→〇〇高校、修士課程→〇〇大学、博士課程→〇〇大学、〇〇大学院修士)
73　民族学校通学歴（留学生は記入不要）
　韓国系民族学校通学年数 →合計年数を数字で
　朝鮮系民族学校通学年数 →合計年数を数字で
　本国学校通学年数　　→合計年数を数字で
74　母国語習得度：該当する番号を選択すること。（留学生は記入不要）
　1 日常会話と読み書きができる
　2 日常会話はできるが読み書きはやや不自由
　3 読み書きはある程度できるが会話は不自由
　4 簡単な会話や挨拶ができ、簡単な単語を知っている
　5 ごく簡単な挨拶や単語をいくつか知っている
　6 会話・読み書きともに、ほとんどあるいは全くできない
　◆一括郵送受付の場合は、該当する箇所に〇をすること。
75　母国語学習方法：現在学習中の場合は学習方法を記入すること。
76　国の給付型奨学金(日本学生支援機構の給付型奨学金)：2020年度に受給する場合は金額を記入すること。
77～88　他奨学金について
　他奨学金(受給決定)1 名称：(例：〇〇奨学財団)
　他奨学金(受給決定)1 月額：(例：３)万円
　他奨学金(受給決定)1 給与・貸与の別：該当する方を選択
　複数ある場合はすべて記入すること。
89　授業料：年額を記入すること。入学金・施設費は含まない。
90～91　授業料減免について：授業料減免の決定または申請している者は金額等を記入すること。
92　通学状況：自宅か自宅外かを選択すること。
93　住居の種類(自宅外通学者のみ)：該当するものから選択すること。
　・アパート　・マンション　・寮　・親類宅　・ルームシェア　・その他
　◆一括郵送受付の場合は、該当する箇所に〇をすること。
94　家族からの援助(月額)：両親等からの仕送り等。家賃含む。
95　家賃(月額)：自宅通学の場合は記入不要
96　過去　本会高校・大学・大学院奨学金受給歴について
　過去に本会奨学生として採用された者は、その該当カテゴリー(高校・大学・大学院)に受給年数を記入すること。

97～108

家計支持者について⇒手引き「６ページ：121家族構成および経済状況」を参照すること。
家計支持者の姓名・職業・年収等を記入。
年収は提出する所得証明書を参照して記入すること。
所得証明書については⇒手引き「９ページ：７．所得を証明する書類等」を参照すること。
自営業の場合は雇用者数を備考欄に記入すること。
応募者本人が家計支持者の場合は105～108に記入すること。
◇インターネット受付の人は【Sheet2】の「家族構成および経済状況」を先に入力すること。【Sheet1】に自動転記される。

109　一人親世帯等について：該当するものを選択すること。
・一人親世帯(母子)　・一人親世帯(父子)　・両親がいない
◆一括郵送受付の場合は、該当する箇所に〇をすること。

110　配偶者の有無：該当するものを選択すること。
・配偶者あり→有　　・なし→無
◆一括郵送受付の場合は、該当する箇所に〇をすること。

111　子供：応募者本人に子がいる場合は人数を入力。

112～117　兄弟姉妹応募について
今年度、該当者がいる場合は「続柄 姓名 学校名 学年」を記入すること。

❖【Sheet2】

118　写真：６カ月以内に撮影した画像を貼付すること(Excelの挿入メニューから画像を選択)。
◆一括郵送受付の場合は、写真の裏面に姓名・学校名・学年を記入すること。

119　学業成績計算表：学業成績証明書を見て正確に計算すること(GPAではないので注意)。
5段階、3段階の計算表のいずれかを使用すること。

120　応募者本人の経歴
・編入学、休学、退学、留学(交換留学等) 日本語学校の在学校歴も正確に記入すること。
・職歴・兵役など：具体的な就業期間、会社名(兵役部隊名は不要)を記入すること。

121　家族構成および経済状況(応募者本人は除く)
●記入上の留意点
・同居、別居(自宅外生)に関わらず、同一生計の家族について記入すること。
※同居する祖父母は同一生計に含む。
※家計支持者が単身赴任等で別居している場合でも、同一生計に含む。
※就職、就学等のために一時別居する家族も同一生計に含む。
・応募者が既婚の場合は配偶者と子についても記入すること。
・既に結婚等をしている兄弟姉妹は、【姓名(既婚)】と記入すること。
・本人が独立生計であっても父母(親権者)がいる場合は、必ず記入すること。
・職業(会社名・業種・職責)は会社名等を正しく記入すること。
●家計支持者について
・原則として父母両名を家計支持者とする。
※就労の有無に関わらず、手引き「９ページ：７．所得を証明する書類等」に定める書類の提出が必要。
・但し、以下に該当する場合、どちらか一方(１名)を家計支持者とします。
ア　父または母と死別した場合(その旨を【職業】欄に記入すること)。
イ　父または母が行方不明の場合(その旨を【職業】欄に記入すること)。
ウ　父母が離婚している場合で、親権者と同居していない場合。
エ　父母が離婚協議中であって、父または母から「所得を証明する書類」を入手できない相当の理由がある場合(**【Sheet3】**の【122奨学金応募理由】にその旨を詳しく書くこと)。
※ア～エに関しては、後日事実関係が確認できる書類を求めることがあるので留意すること。

❖【Sheet3】

・必ず応募者本人が記入すること。

・フォントは「ＭＳ明朝」または「ＭＳゴシック」とし、10～11ポイントにすること。

122　奨学金応募理由：家庭事情等、奨学金を必要とする理由を具体的に記入すること。

123　自己ＰＲ

→入学の動機・学業状況・大学生活の目標と卒業後の進路(希望)等を記入すること。

→美術系専攻の者は、作品の写真等も貼付すること。

別表２(№55の別表)：学部・研究科分類番号　※空欄の数字は選択しないこと

分類番号	学部・研究科	分類番号	学部・研究科	分類番号	学部・研究科
1	文学	41	理学　数学　数理	71	医学
2		42	自然科学　科学技術	72	看護学　看護福祉学
3	外国語　言語学	43	工学　基礎工学　情報工学　工芸	73	保健学　保健衛生学　産業保健学
4	哲学	44	機械工学　航空工学	74	医療衛生学　医療福祉学
5	人文学	45	理工学	75	保健福祉学
6	文理学	46		76	理学療法
7	仏教学	47	電子通信情報　情報システム工学	77	歯学
8	神学		コンピュータ工学	78	口腔科学　口腔保健学
9	史学　歴史学	48	情報科学	79	薬学
10		49	地学　鉱山学　物質創成科学	80	
11	文化学　文芸学	50	土木工学　建築学	81	栄養学
12	図書館学	51	繊維工学	82	家政学　生活科学　被服学
13	人間学　人間科学　発達科学	52	商船工学	83	
14	心理学	53	医用工学　生命工学	84	
15	教養学	54		85	
16		55	生命科学　生命理工学	86	
17	学芸学	56		87	体育学　健康科学　スポーツ科学
18		57		88	鍼灸学
19	教育学	58		89	芸術　美術　音楽
20		59	都市環境学	90	映像
21	法学	60	環境学	91	造形学　デザイン学
22	法務	61		92	メディア・デザイン
23	経済学　経済情報学	62	農学		
24		63	園芸学		
25	経営学　経営情報学	64	水産学　海洋学		
26		65	生物資源学　生物理工学		
27	商学　商経学　会計学	66			
28	流通学　アジア太平洋	67	獣医学　畜産学　酪農学		
29	社会学　産業社会学　社会心理　環境情報ビジネス	68			
30	観光	69			
31	政治経済学　政治学	70			
32					
33	国際学　国際関係学				
34	政策科学				
35	情報文化　情報社会　社会情報				
36	事業構想学　事業創造学				
37	社会福祉学　人間福祉学				
38	メディア情報学				
39					
40	知的財産				

3. 研究計画書(本会所定様式2ページ) ※大学院生のみ

◆1/2ページ
・データ入力のフォントは「ＭＳ明朝」サイズは10.5ptとする(2/2ページも同様)。
・専門職課程の在籍者は学習の計画・状況(成績の順位等)を記入すること。
◆2/2ページ
・【指導教員名】、【指導教員の研究テーマ】は、現課程の指導教員の研究テーマを記入すること。
・記載する内容がない場合でも、必ず提出すること(専門職課程含む)。

ステップ3

4. 在学証明書

・2020年4月1日以降発行のもの(コピー不可)。
・「学生証」不可。
・各大学の事務業務日時及び各種証明書等の発行機の稼働日に留意すること。

5. 学業成績証明書

・「学業成績証明書」のコピー不可。
・「成績通知書」不可。
・各大学の事務業務日時及び各種証明書等の発行機の稼働日に留意すること。
⇒大学院生
・修士課程１年生は学部時の全学年のもの。
・専門職課程既修コース(２年制)の１年生は学部時の全学年のもの。
・博士課程１年生は修士課程時の全学年のもの。
・２学年以上は、各課程での成績・取得単位が記載されているもの。
ア　博士課程で現課程が修了するまで成績評価がなされない場合は、成績評価がなされない旨の証明書を提出すること。
イ　前年度に交換留学等をしていた者は、留学中の成績が現大学で単位認定(成績評価)されたものを提出すること。単位認定に時間を要する場合は、必ず本会に連絡をすること。
ウ　今年度入学の留学生は、入学時に在籍大学にて原本証明がなされた成績証明書の複写でもよい。
⇒学部生
・学部１年生は、高校３年次の全ての成績が記載されているもの(調査書でも可)。
ア　大学または専門学校を中退した後に学部１年に再入学した者は、高校３年次の全ての成績が記載されている成績証明書を添付すること。
イ　今年度入学の留学生は、入学時に在籍大学にて原本証明がされた成績証明書の複写でもよい。
ウ　ただし９月入学の学部１年生は、学部１年次前期分の成績証明書を添付すること。
エ　日本語学校の成績証明書は不可。
・学部２年生以上は、大学での全学年の成績・取得単位が記載されているもの。
ア　前年度に交換留学等をしていた者は、留学中の成績が現大学で単位認定(成績評価)されたものを提出すること。単位認定に時間を要する場合は、必ず本会に連絡をすること。
イ　編入学した者は、前学校(短期大学・高等専門学校・専門学校)の成績証明書と同時に、現大学で単位認定(成績評価)された証明書を添付すること。
ウ　学士入学した者は、前大学の成績証明書と同時に、現大学で単位認定(成績評価)された証明書を添付すること。

6. 国籍・在留資格等を証明する書類(貼付台紙は本会所定様式)

・「特別永住者証明書」「在留カード」等の表裏のコピー(有効期限内のものに限る)。
上記カードの有効期限切れ、切り替え中、またはカードを紛失した場合は、「住民票の写し」(応募者本人の国籍及び在留資格等が表示されているもの・コピー不可・３カ月以内に発行されたもの)を貼り付けること。

7. 所得を証明する書類等(本会所定様式)

・「所得を証明する書類」は、就労の有無に関わらず「家計支持者」のものを提出すること。
❖家計支持者とは？
⇒父母がいる場合は、原則として父母(２名)。
⇒父または母のみ(ひとり親)の場合は、原則その人。
手引き「６ページ：121家族構成および経済状況」を必ず参照すること。

・応募者本人が主たる家計支持者の場合は、本人のものを提出すること。
❖応募者本人が家計支持者と認められる場合(独立生計であること)。
～両親等からの仕送りが一切なく、アルバイト収入や奨学金で生活しているだけでは独立生計とは認めない。ただし、以下４項すべてに該当する場合は独立生計と認め、応募者本人を主たる家計支持者とする。
ア　所得税法上及び健康保険上、父母等の扶養ではない(日本国外の同様の制度も含む)。
イ　父母と別居している。
ウ　父母等(配偶者除く)から経済的な援助を受けていない。
エ　本人(配偶者含む)に収入があり、所得申告がなされ所得証明書・源泉徴収票が発行される者。

○家計支持者が日本で就労する場合。

A　給与所得者 自営業者 年金受給者 無収入の者 など。	2018年分(2018年1月1日～12月31日)の収入(所得)が記載された「所得証明書(課税/非課税証明書)」を提出すること。 ※自治体によって「課税・非課税証明書」「所得証明書」「市民税・県民税課税(非課税・所得)証明書」など呼び方が異なる場合があります。各自治体に確認すること。 ※2020年度より「源泉徴収票」「確定申告の控え」のコピー提出は不可。
B　生活保護受給者	「保護決定(変更)通知書」(コピー可)を提出すること。

○家計支持者が韓国で就労する場合

C　給与所得者 自営業者等	「소득금액증명」2018年分(2018年1月1日～12月31日) ・所得金額を韓国ウォンレート 1 원＝0.094 円(2019.12.31 現在)で日本円に計算して 年間収入欄にその金額を記入すること。 ※給与所得者で「종합소득세 신고서(및 납부계산서)」の提出は不可。 
D　無収入の者	「사실 증명」2018年分(2018年1月1日～12月31日)
※証明書の姓名等が「***」等で目隠しされているものは不可。 ※コピーは鮮明にすること。ＰＤＦ出力可。	

○家計支持者がその他の国で就労する場合
・当該国の2018年分の所得を証明する証明書を添付すること。必ず日本語訳を添えること。

8. 推薦書(本会所定様式) ※大学院生のみ

・推薦書を依頼する時は以下の点に留意すること
　ア　応募者の①学業状況、②家計状況、③その他活動等についての記入を依頼する。
　イ　親展にする(受取人である本会以外は開封できないように完封する)。
・言語は日本語またはハングル。それ以外の言語の場合は、日本語訳を添付すること(依頼時に申し添えること)。
・原則として現指導教員の推薦書を提出すること(他大学・団体関係者による推薦書は不可とする)。
~~・提出が遅れる場合は、チェックシートに理由を必ず明記して~~**~~5月15日(金)まで~~**~~に提出すること(消印有効)。郵送のみ受付。送付の際、封筒に応募者本人の姓名・大学名・学年を必ず記入すること。~~
・専門職課程で指導教員がいない場合は、在学する大学院の教員、学部長、クラス担当、奨学金担当者等の推薦書を提出すること。

9. 応募書類チェックシート(本会所定様式)

・応募書類がすべて揃っているか確認し、チェック欄に〇をつけること。
・区分欄：該当する箇所に〇をつけること。継続応募者は（　）内に前年度の奨学生番号を記入すること。
・やむを得ない事情により、「推薦書」(大学院生のみ)の提出が遅れる場合は、その理由を具体的に記入すること。

その他

・応募後に住所変更、研究テーマ等の変更があった場合は「応募登録内容　訂正・変更届」を本会に提出すること。

■応募書類送付方法

①応募書類は折らずに封筒(角２封筒)に入れ、宛名は下記の「応募書類郵送用ラベル」を使用すること。
②送る際は必ず、差し出し記録が残る方法(書留・特定記録・宅配など)で送付すること。

※日本国外から送る場合は、ＥＭＳ(国際スピード郵便)など伝票が手元に残る方法で郵送すること。
※送付後に伝票を写真添付して本会(syougaku900@korean-s-f.or.jp受信専用)に送付した旨の連絡すること。上記メールアドレスに応募に関する問い合わせ等をされても答えられないので注意すること。

応募書類送付用ラベル



同封している応募書類に☑をすること。

※記録の残る郵送方法で提出すること。

届け先

〒１６０－００２３
東京都新宿区西新宿１－８－１
新宿ビル９階
公益財団法人　朝鮮奨学会　奨学部　宛

同封書類

□一括郵送受付
応募同封書類①～⑨一式（5/29締切）　在中

□インターネット受付
応募書類④～⑨（6/8締切）在中

区分

継続	新規	大学院	学部

差出人(応募者)

住所	〒　　―
姓名	(通称名)＿＿＿＿＿＿＿＿

該当する箇所に○をすること。
例：新規大学院生の応募者は

継続	新規	大学院	学部
	○	○	

公益財団法人 朝鮮奨学会

2020年度 大学・大学院奨学生 願書1
(① 応募者基本情報)

※注意　「記入の手引き」を参照に、必ず応募者本人が記入すること。

No	項目	記入欄
1	奨学生種別（該当箇所に○）	大学（学部生）/大学院生
2	継続・新規（該当箇所に○）	継続 / 新規
3	姓(漢字)	
4	名(漢字)	
5	姓(フリガナ)	
6	名(フリガナ)	
7	姓(ハングル)	
8	名(ハングル)	
9	性別	男 / 女
10	生年月日（西暦）	
11	郵便番号	〒
12	都道府県	
13	市区町村	
14	番地等	
15	電話番号1 ①応募者本人の携帯番号 （日中連絡可能な電話番号）	
16	電話番号2 ②緊急時連絡先(①以外番号。なければ空欄のままでよい)。	
17	ログインID（会員番号）	記入不要
18	パスワード	記入不要
19	メールアドレス	

20	学校所在都道府県 （別表1参照）	
21	国公私立の別（該当箇所に○）	1:国立　2:公立　3:私立　4:その他
22	学校名	
23	学校名(フリガナ)	
24	課程（該当箇所に○）	11:博士課程　12:修士課程 13:大学院専門職課程 14:学部　15:学部（夜間部） 16:短大　17:高専専攻科
25	年制（最短履修年限）	
26	学部・研究科	
27	学科・専攻	
28	学年	
29	国籍（該当箇所に○）	1:韓国　2:朝鮮
30	在留資格（該当箇所に○）	1:特別永住者　2:永住者　3:定住者 4:家族滞在　5:留学　6:その他（　　）
31	出生地	
32	通称名	
33	保護者姓名	
34	応募者との関係（該当箇所に○）	1:父、2:母、3:その他
35	保護者連絡先	
36	主たる家計支持者	記入不要
37	主たる家計支持者の年間収入(所得)	記入不要
38	世帯年間収入(所得)	記入不要
39	兄弟姉妹中の本人を含む就学者数 (人数)	
40	兄弟姉妹申請の有無（該当箇所に○）	有り / 無し
41	留学生推薦大学コード	(新規応募留学生のみ)
42	2019年度 奨学生番号 (数字/継続応募者は必須)	
43	応募日 (例：2020/4/25)	

姓名	

2020年度 大学・大学院奨学生 願書2
(②経歴・写真・奨学金応募理由等【Sheet1】)

No.	項目名	記入欄
51	ログインID（会員番号）	
52	姓名	
53	帰省先住所	
54	渡日年月	
55	学部・研究科分類番号 (別表2参照)	
56	成績評価値	
57	取得単位数	
58	履修時間数(医歯薬系)	
59	卒業・修了に必要な単位数	
60	卒業・修了予定年月	
61	研究テーマ (大学院生のみ記入)	
62	研究業績1 既発表論文:海外誌	大学院生のみ記入
63	研究業績2 既発表論文:国内誌	大学院生のみ記入
64	研究業績3 学会発表:海外(口頭)	大学院生のみ記入
65	研究業績4 学会発表:海外(ポスター)	大学院生のみ記入
66	研究業績5 学会発表:国内(口頭)	大学院生のみ記入
67	研究業績6 学会発表:国内(ポスター)	大学院生のみ記入
68	資格	
69	趣味・特技	
70	部活・サークル・課外活動	
71	進路志望 （該当箇所1つに○）	・就職　・修士課程進学　・専門職課程進学 ・博士課程進学　・学士編入　・留学 ・資格試験　・専門学校等　・その他　・未定
72	最終出身校	

73	韓国系民族学校通学年数	
	朝鮮系民族学校通学年数	
	本国学校通学年数	
74	母国語習得度（該当する番号に○）	1 日常会話と読み書きができる 2 日常会話はできるが読み書きはやや不自由 3 読み書きはある程度できるが会話は不自由 4 簡単な会話や挨拶ができ、簡単な単語を知っている 5 ごく簡単な挨拶や単語をいくつか知っている 6 会話・読み書きともに、ほとんどあるいは全くできない
75	母国語学習方法	

76	国の給付型奨学金 年額	

77	他奨学金(受給決定)1 名称	
78	他奨学金(受給決定)1 月額	
79	他奨学金(受給決定)1 給与・貸与の別	

80	他奨学金(受給決定)2 名称	
81	他奨学金(受給決定)2 月額	
82	他奨学金(受給決定)2 給与・貸与の別	

83	他奨学金(応募中)1 名称	
84	他奨学金(応募中)1 月額	
85	他奨学金(応募中)1 給与・貸与の別	

86	他奨学金(応募中)2 名称	
87	他奨学金(応募中)2 月額	
88	他奨学金(応募中)2 給与・貸与の別	

89	授業料(年額)	
90	授業料減免　決定・申請中の別	
91	授業料減免　減免額	
92	通学状況	
93	住居の種類(自宅外通学者) （該当箇所1つに○）	アパート・マンション 寮 親類宅 ルームシェア その他
94	家族からの援助(月額)	
95	家賃(月額)	

96	本会奨学金受給 高校	
	本会奨学金受給 大学(学部)	
	本会奨学金受給 修士・専門職	
	本会奨学金受給 博士	

97	家計支持者 父 姓名	
98	家計支持者 父 職業	
99	家計支持者 父 年収	
100	家計支持者 父 備考	

101	家計支持者 母 姓名	
102	家計支持者 母 職業	
103	家計支持者 母 年収	
104	家計支持者 母 備考	

105	家計支持者 他 姓名	
106	家計支持者 他 職業	
107	家計支持者 他 年収	
108	家計支持者 他 備考	

109	一人親世帯 （該当箇所に〇）	一人親世帯(母子) 一人親世帯(父子) 両親がいない どれにも該当しない
110	配偶者 （該当箇所に〇）	有・無
111	子供	

112	本会奨学金応募の兄弟姉妹 高校生 1	
113	本会奨学金応募の兄弟姉妹 高校生 2	
114	本会奨学金応募の兄弟姉妹 大学生 1	
115	本会奨学金応募の兄弟姉妹 大学生 2	
116	本会奨学金応募の兄弟姉妹 大学院生 1	
117	本会奨学金応募の兄弟姉妹 大学院生 2	

2020年度 大学・大学院奨学生 願書2
(②経歴・写真・奨学金応募理由等【Sheet2】)

119 **学業成績計算表**　(成績証明書に基づいて記入して下さい)

学部2年生～大学院生

評定			科目数		評価点		計
秀・優	S/A	80点以上		×	5	=	
良	B	70～79点		×	3	=	
可	C	60～69点		×	1	=	

評価が「合格」「認定」の科目は除く。左記該当の科目数→ 科目
医歯薬学系専攻で、時間で評価される科目の履修時間数→ 時間
取得単位数合計 単位

学部1年生 (高校の成績証明書)

5段階	10段階	スコア	韓国の高校	科目数		評価点		計
5	10・9	90～100	1・2		×	5	=	
4	8・7	70～89	3・4		×	4	=	
3	6・5	50～69	5		×	3	=	
2	4・3	30～49	6・7		×	2	=	
1	2・1	～29	8・9		×	1	=	

姓名：

118　写真
正面無帽・無背景
6カ月以内に
撮影したもの

評価点計
科目数計

成績
評価値

120 **応募者本人の経歴**

学歴　(西暦)		※編入学、休学、退学、留学(交換留学等) 日本語学校の在学校歴も正確に記入すること。	
年	月	小学校卒業　所在地	
年	月	中学校卒業　所在地	
年	月	高等学校卒業　所在地	
年	月		
年	月		
年	月		
年	月	大学	学部入学
年	月	大学	学部卒業
年	月		
年	月		
年	月		
年	月	大学院	研究科入学
年	月	大学院	修了
年	月		
年	月		
年	月		
年	月		
職歴・兵役など			
年	月 ～	年	月
年	月 ～	年	月
年	月 ～	年	月
年	月 ～	年	月

家族構成および経済状況(応募者本人は除く)

121

	続柄	姓名	年齢	職業 (勤務先名、業種、職種、職位等を具体的に)	年間収入・所得
就学者以外	父				
	母				

	続柄	姓名	年齢	学校名	学年	通学状況
就学者						

2020年度 大学・大学院奨学生 願書2

(②経歴・写真・奨学金応募理由等【Sheet3】)

姓名：＿＿＿＿＿＿＿＿

122　奨学金応募理由（家庭事情等を具体的に記入すること）　（10～11ポイント推奨）

123　自己PR（ 入学の動機・学業状況・大学生活の目標と卒業後の進路など）　（写真等貼付可）

研 究 計 画 書 1/2

年　　月　　日 記入

インターネット受付 ログインID→

姓　　名	大学名	研 究 科 名	課 程	学 年
			博士 修士 専門職	

研究テーマ

研究計画・研究状況

①研究目的　②研究方法　③その他(研究状況など)の項目に分けて記入すること

※フォントサイズ 10.5pt 以上で記入すること(1/2・2/2 共に)。画像の貼付可。
また、英語で記入する場合は日本語訳を添付すること。

※専門職課程の在籍者は上記に限らず学習の計画・状況を記入すること

研 究 計 画 書 2/2

姓名[　　]　大学名[　　]［ワープロ入力推奨］

研究業績

学会発表、論文投稿等の主要業績（３件まで）

注意：
●補記したい場合は、本紙を複写または本紙項目に準じて自作し提出すること。
●学術誌が主たる業績発表の場でない分野の場合、論文に相当する業績について記入すること。
①分類記号を明記すること。
　Ａ．論文（掲載済・決定・投稿中を区別）　　Ｂ．学会発表（口頭・ポスターを区別）
　Ｃ．学会・会議等の報告集　　Ｄ．作品発表等　　Ｅ．その他
③共同研究の場合はすべての著者名を明記し、本人に下線を引くこと。ただし著者が３名を超える場合は本人を含む３名まで明記し、その他○名とする。また、本人が corresponding author の場合は明記すること。
⑧学術誌等への既発表論文がある場合は代表的なもの１編の別刷りを添付(複写可)し、その旨を明記すること。また作品やその写真・資料等を別添する場合も、その旨を明記すること。

①分類　②論文名　③著者　④掲載・発表年月日　⑤発行所、発表誌、発表学会及び開催場所
⑥巻・号・頁　⑦査読の有無　⑧備考　の順に記入すること。

論文題目		
	博士論文	
	修士論文	
	学部論文	

指導教員名		指導教員の研究テーマ	

国籍・在留資格等を証明する書類の貼付台紙

		インターネット応募 ログインID（会員番号）⇒	
姓　　名	大　学　名	課　　程	学　　年
		博士・修士・専門職 学部・短大・高専専攻科	年

特別永住者証明書･在留カード等のコピー

［おもて面］

特別永住者証明書･在留カード等のコピー

［うら面］

※変更記載がなくても貼付してください。

貼付書類

■**「特別永住者証明書」「在留カード」の表裏のコピー**（有効期限内のものに限る）。
上記カードの有効期限切れ、切り替え中、またはカードを紛失した場合は、
「住民票の写し」
（※応募者本人の国籍及び在留資格等が表示されているもの・コピー不可・３カ月以内に発行されたもの）を貼り付けること。

「住民票の写し」は枠内に貼り付け、はみ出る場合は折りたたむこと。

（公益財団法人　朝鮮奨学会　2020 様式⑥）

所得を証明する書類の貼付台紙

		インターネット受付 ログイン ID（会員番号）⇒	
姓　　名	大　学　名	課　　程	学　　年
		博士・修士・専門職 学部・短大・高専専攻科	年

※手引きを必ず参照の上、記入する事

証明書類
1
のり付け
箇所

証明書類
2
のり付け
箇所

・「家計支持者」の証明書を貼付ける。

・父母がいる場合は、原則として父母（２名）、
父又は母のみ（ひとり親）の場合は、
原則その人が「家計支持者」となります。

※証明書は折り畳んで貼り付けて下さい。貼付けが難しい場合は、本用紙と書類をホッチキスで留めてください.

(**※クリップ留めは不可**)。

年　　月　　日

公益財団法人　朝鮮奨学会　宛

学校名

所在地

推薦者署名 _____ ㊞
（職責　　）

推　薦　書

奨学生としてふさわしい学生と認め、下記の者を推薦します。

応募者姓名			年　月　日生（満　歳）	男・女
大学院			研究科	専攻
課程	博士 修士 専門職	年	年　月　入学	
			年　月　修了見込	

所見　※別紙添付または貼付可。

※親展にして下さい（応募者本人の閲覧不可）。
※この推薦書で得た個人情報は、選考以外の目的には使用しません。

（公益財団法人　朝鮮奨学会　2020 大学院様式⑧）

応募書類 チェックシート(2020 年度)

このチェックシートも他の応募書類と一緒に提出すること。

区分	大学院・学部	継続(　　)・新規	インターネット受付 ログイン ID（会員番号）⇒	

姓　　名	大　学　名	課　　程	学　年	受　付　日
		博士・修士・専門職 学部・短大 高専専攻科	年	(事務処理欄：記入しない。)

■提出する書類に漏れがないかを確認し、チェック欄に〇をすること。

応募書類	確認項目	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ応募 ②～⑨ ※6/8 締切	一括郵送応募 ①～⑨ ※5/29 締切	記入不要 【事務欄】
①　応募者基本情報	・記入漏れ・空欄項目はないか ・誤字脱字の初歩的なミスはないか	6/4 締切		□
②経歴・奨学金応募理由等・写真	・「写真」添付または貼付。 ・「学歴について」「同一生計の家族について」等、漏れなく記入。 ・奨学金応募理由について、具体的に記入。	Ｅメール提出日		□
③研究計画書 （大学院生のみ）	１枚目と２枚目(専門職課程含む)、 また、必要に応じて補記(追加分)及び、 論文等を同封。	Ｅメール提出日		□
④在学証明書	2020 年 4 月 1 日以降に、発行されたものを同封。			□
⑤学業成績証明書	学校に依頼し(発行機含む)、公文書である「学業成績証明書」を同封。 **※学年度末に学生本人及び、その保護者へ通知する「成績通知表」ではない。**			□
⑥国籍・在留資格等を証明する書類	「特別永住者カード」「在留カード」「住民票の写し」の何れかを貼付。 **※「住民票の写し」の場合、応募者本人の国籍・在留資格等が記載されている。**			□
⑦収入・所得を証明する書類	2018 年度分の 「課税・非課税証明書」「保護決定(変更)通知書」を同封。 「소득금액증명」「사실 증명」を同封。			□
⑧推薦書 （大学院生のみ）	親展(完封)とした。			□
	~~応募期間内に提出できない。 理由⇒~~			□
	~~応募期間内に提出できないので、 5月15日(金)までに提出する(※消印有効)。~~			□
※新規留学生のみ	留学生推薦大学コード　→			□
最終チェック	「入力・記入の手引き」に従い、 全ての応募書類を確認し、同封した。			□

2020. 4. 6 更新